



Japan Health Care University

**令和4年度  
(2022年度)  
事業報告書**

自 令和 4 (2022) 年 4 月 1 日  
至 令和 5 (2023) 年 3 月 3 1 日

**学校法人  
日本医療大学**

---

---

## 令和4年度 学校法人日本医療大学事業報告

### [I] 法人の概要

#### 1 建学の精神及び基本理念並びに教育理念

学校法人日本医療大学（以下「本法人」という。）は、社会福祉法人札幌栄寿会（現ノテ福祉会）が平成元年に設置した日本福祉学院を起源とするものであり、その後、平成5年に、医療と福祉の人材育成に向けた更なる発展をめざし、社会福祉法人から分離独立して設立されました。以来、本法人は、専門分野における実践的な知識と技術を持ち、高い倫理観や責任感を身に付けた専門職業人の育成を通じて、社会に貢献してきたところであり、専門学校では、3校に7学科を擁し、31年間にわたり6,000人を超える有為な人材を輩出しています。

そうした中で、平成26年4月には専門学校日本福祉看護・診療放射線学院の看護学科を発展継承し、日本医療大学（以下「本学」という。）保健医療学部看護学科を創設するとともに、同27年4月に専門学校日本福祉リハビリテーション学院の理学療法学科及び作業療法学科を発展継承し、本学保健医療学部にはリハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）を、また、同28年4月には専門学校日本福祉看護・診療放射線学院の診療放射線学科を発展継承し、本学保健医療学部には診療放射線学科を開設しました。そして、令和4年3月には、保健医療学部看護学科第五期生、リハビリテーション学科第四期生、診療放射線学科第三期生の皆さんが、社会人として新たな一歩を踏み出しました。

また、令和3年4月には、札幌市豊平区月寒東に月寒本キャンパスを開設し、新たに臨床検査学科を設置するとともに、同キャンパスに看護学科及び診療放射線学科（真栄キャンパス）並びにリハビリテーション学科（恵み野キャンパス）を移転しました。

更に、令和4年4月には、月寒本キャンパスに臨床工学科、真栄キャンパスに総合福祉学部介護福祉マネジメント学科及びソーシャルワーク学科を設置、令和5年4月には総合福祉学部の通信教育課程として、通信教育部総合福祉学部ソーシャルワーク学科を設置し、医療と福祉の総合大学の実現に向け、着実に歩みを進めています。

医療と福祉の現場から誕生した日本医療大学は、

**『共生社会の実現～病める人や障がいを持つ人を含む全ての人々が自立し、  
その尊厳が重んぜられ暮らせる社会の実現を目指す～』**を建学の精神とし、

**『人は人を愛し 人にふれることによって 自らも成長する』**という基本理念のもと、

この理念を実現するために5つの教育理念

「職業人になる自覚をもとう」「自律した人間になろう」「確かな専門知識・技術を修得しよう」

「社会に貢献できる専門職になろう」「問題解決能力を身につけよう」を掲げ、

**病める人や障がいを持つ人を含む全ての人々が自立し、その尊厳が重んぜられ暮  
らせる社会の実現を目指し、社会に必要とされる医療・福祉の人材を養成します**

## 2 日本医療大学の三つのポリシー

### (1) 保健医療学部看護学科

#### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

看護学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④ 科学的根拠に基づき、対象者に必要な看護を提供できる能力
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、看護学を発展させる能力

#### 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

看護学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、演習、ゼミナール等の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質を育成するために、基礎教育科目を配置する
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働し、社会に貢献できる能力を育成するために、「社会と健康支援」について学ぶ専門基礎教育科目を配置する
- ③ 科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な基礎的知識を修得するため、「健康と疾病」について学ぶ専門基礎教育科目を配置する
- ④ 高度で専門的な看護の実践能力の育成のため、看護の基本、対象の特徴と看護実践、看護の統合学習について学ぶ専門教育科目を配置する
- ⑤ 将来の看護職業人としての自覚を持ち、保健医療福祉に関わる人々と有機的に連携・協働して働くための豊かな人間性と社会性を養うため、担任制度等による個別・少人数指導を重視した教育を行う

#### 3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

看護学科は建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求める。

- ① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、看護学の学修に意欲と熱意を持つ人
- ② 思いやりの心を持ち、人の生命を尊ぶ心を持つ人
- ③ 人の健康に関心を持ち、地域の保健医療福祉、社会に貢献する意志のある人
- ④ 人に関心を持ち、あたたかい心で人とコミュニケーションができる人
- ⑤ 知的好奇心を持ち、探究心と想像力で自ら学ぶ意欲を持つ人
- ⑥ 基本的生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人

### (2) 保健医療学部リハビリテーション学科

#### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

リハビリテーション学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④-1 対象者の運動機能を改善するために、科学的根拠に基づき、効果的で安全な理学療法を提供で

きる能力（理学療法学専攻）

- ④-2 対象者の主体的な生活を支援するために、科学的根拠に基づき、効果的で安全な作業療法を提供できる能力（作業療法学専攻）
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、理学療法学・作業療法学を発展させる能力

## 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

リハビリテーション学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、演習、ゼミナール等の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に貢献できる資質を育成するために、基礎教育科目を配置する
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働できる能力を育成するために、「保健医療福祉とリハビリテーションの理念」について学ぶ専門基礎科目を配置する
- ③ 科学的根拠に基づいた理学療法・作業療法の実践に必要な基礎的な知識を修得するため、「人体の構造と機能および心身の発達」、「疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進」について学ぶ専門基礎科目を配置する
- ④-1 対象者の運動機能の改善を目的とした、高度で専門的な理学療法の実践能力育成のため、理学療法評価法および治療法について学ぶ専門教育科目を配置する（理学療法学専攻）
- ④-2 対象者の主体的な生活を支援することを目的とした、高度で専門的な作業療法の実践能力育成のため、作業療法評価法および治療法について学ぶ専門教育科目を配置する（作業療法学専攻）
- ⑤ 豊かな人間性と社会性を養うため、担任制度等による個別・少人数指導を重視した教育を行う

## 3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

リハビリテーション学科は、建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲のある人材を求める。

- ① 理学療法士・作業療法士を志している人
- ② 理学療法学・作業療法学を学ぶために必要な基礎学力のある人
- ③ 基礎的コミュニケーション能力を有している人
- ④ 他者を思いやる心がある人
- ⑤ 何事にも根気強く臨み、責任を持って最後までやりとげる人
- ⑥ 基本的生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人
- ⑦-1 人の運動や動作のメカニズムに関心を持っている人（理学療法学専攻）
- ⑦-2 人の生活を専門的な視点から支援し、社会に貢献したいと思っている人（作業療法学専攻）

## (3) 保健医療学部診療放射線学科

### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

診療放射線学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④ 科学的根拠に基づき、放射線の画像診断と放射線治療を提供できる能力
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、診療放射線学を発展させる能力

## 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

診療放射線学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、実験・実習、演習の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質を育成するために、基礎教育科目を配置する。
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働できる能力を育成するために、「保健医療福祉と診療放射線」について学ぶ専門基礎科目を配置する。
- ③ 科学的根拠に基づいた診療放射線の実践に必要な基礎的知識を修得するため、「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」、「保健医療における理工学的基礎並びに放射線の科学と技術」について学ぶ専門基礎科目を配置する。
- ④ 高度で専門的な診療放射線の実践能力を育成するため、診療放射線検査法、放射線治療法、放射線安全管理法について学ぶ専門教育科目を配置する。
- ⑤ 豊かな人間性と社会性を養うため、担任制度等による個別・少人数指導を重視した教育を行う。

## 3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

診療放射線学科は、建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求める。

- ① 診療放射線技師を志している人
- ② 診療放射線学を学ぶために必要な基礎学力のある人
- ③ 基礎的コミュニケーション能力を有している人
- ④ 思いやりの心を持ち、人の生命を尊ぶ心を持つ人
- ⑤ 知的好奇心を持ち、探究心と想像力で自ら学ぶ意欲を持つ人
- ⑥ 基本的生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人

## (4) 保健医療学部臨床検査学科

### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

臨床検査学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に貢献する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④ 科学的根拠に基づき、良質な臨床検査を提供できる能力
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、臨床検査学を発展させる能力
- ⑥ 臨床検査室の品質マネジメントシステムの構築及び実践できる能力

### 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

臨床検査学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、実習、演習の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に貢献する資質を育成するため、基礎教育科目を配置する
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働できる能力を育成するため、「保健医療福祉と医学検査」について学ぶ専門基礎教育科目を配置する
- ③ 科学的根拠に基づいた臨床検査の実践に必要な基礎的知識を修得するため、「人体の構造と機能」、「医学検査の基礎とその疾病との関連」、「医療工学及び情報科学」について学ぶ専門基礎科

目を配置する

- ④ 高度で専門的な臨床検査の実践能力、発展させる能力を育成するため、「臨床病態学」、「各臨床検査法」、「卒業研究」を学ぶ専門教育科目を配置する
- ⑤ 臨床検査室の品質マネジメントシステムの構築及び実践できる能力を育成するため「検査総合管理学」、「医療安全管理学」を配置する

### 3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

臨床検査学科は建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求める。

- ① 臨床検査技師を志し臨床検査学の学修に意欲的に取り組むことができる人
- ② 臨床検査学を学ぶために必要な基礎学力のある人
- ③ 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
- ④ 他者の意見や考え方に触れ、自らの意見を整理し表現するための思考力・判断力・表現力を有している人
- ⑤ 基本的生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人

## (5) 保健医療学部臨床工学科

### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

本学の基本理念、「臨床工学科の養成する人材像」及び教育目標に基づき、臨床工学科における卒業時の到達目標は、以下のとおりとします。在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士（臨床工学）の称号を与えます。

- ① 相手を思いやる豊かな人間性を有し、科学的な思考力を基に共生社会の発展に貢献する資質
- ② 適切なコミュニケーション能力、協調する力を身につけ、常に患者を意識し他職種の医療従事者と連携・協働ができる能力
- ③ 臨床工学の専門的な知識や技術を身に付け、多様化・高度化する医療機器の適切な操作や安全に管理できる能力
- ④ 工学的な研究の基礎を身に付けた能力
- ⑤ 生涯にわたり自己研鑽する意欲と自己学修力を身に付けている

### 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

本学科では、本学の基本理念に基づき、人間を尊重する態度とチーム医療の一員として必要な高い倫理観を持ち、専門分野の基礎・基本となる知識及び技術を高めることで医療機器を適切に操作できる確かな実践力と態度を身に付け、医療安全の確保と医療機器を用いた質の高い診療支援ができる臨床工学技士の育成を教育研究上の目的とします。また、臨床工学分野に関する学術研究の発展に寄与できる人材を育成するために、工学的な研究の基礎を修得したうえで医療機器の操作や安全管理における現象の解明や真理を発見するための実践力を磨くことで、臨床工学を学問として追求できる科学的思考と問題解決能力を有した人材育成を目指します。

- ① 豊かな人間性を持ち、科学的思考力を基に共生社会の発展に貢献できる医療人材の育成のため適切なコミュニケーション能力や協調性、科学的思考力の修得を目的として、基礎教育科目である「人間と生活」、「科学的思考の基盤」の必修および選択科目を学修して、高い倫理観と人間力を醸成する科目を配置する。
- ② チーム医療において、常に患者を意識して最善の医療を提供するためには、医学と工学を総合的に理解した医工学のスペシャリストとして他職種と連携・協働することが必要であり、その基盤を形成するために「臨床工学に必要な医学的基礎」、「臨床工学に必要な理工学的基礎」、「臨

床工学に必要な医療情報学とシステム工学の基礎」について学ぶ専門基礎教育科目の科目を配置する。

- ③ 医療機器の適切な使用のために専門的な知識と技術を修得し、幅広い領域において医学的、または科学的根拠に基づいた良質な診療支援技術を提供できる人材育成のために、「人体の構造と機能」および「関連臨床医学」、「医用機器学」、「生体機能代行技術学」について学ぶ専門基礎教育科目、専門教育科目の科目を配置する。
- ④ 多様化・高度化する医療機器の安全使用を確保することで、医療安全の推進に寄与できる知識と技術を持った人材育成のために「医用生体工学」、「医用安全管理学」、「医用機器学」、「生体機能代行技術学」について学ぶ専門教育科目の科目を配置する。
- ⑤ 医療機器の効果的な活用や安全使用など臨床工学分野で直面する課題を発見し、科学的に解明するための能力を磨くため、工学的な研究の基礎を身に付けたうえで「卒業研究」を必修科目とすることで医療機器に関連した課題について新たな知見を発見するための研究を遂行する。
- ⑥ 常に発展し続ける医療機器を管理する臨床工学技士には、生涯にわたり学修を継続することが必要であり、自ら主体的な学びの意欲を引き出すためのアクティブラーニングを実践するため、「プロジェクトスキルⅠ」、「プロジェクトスキルⅡ」、「チーム医療」、「臨床実習」および「卒業研究」を配置して段階的に学びの価値を追求する。

### 3) アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

**臨床工学科は建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求めます。**

- ① 他者を思いやる心、相手の立場に立って物事を考えられることができる人
- ② 基本的なコミュニケーション能力を有している人
- ③ 学ぶ意欲や挑戦する意欲があり、主体的に学修する意思がある人
- ④ 基本的な生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人
- ⑤ 高等学校等において能動的に幅広く学び、入学後の学修に必要な基礎学力を身に付けている人

### (6) 総合福祉学部介護福祉マネジメント学科

#### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

介護福祉マネジメント学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人間を尊重する態度と高い倫理観を養い、人間を統合的な存在として理解する能力を身につける
- ② 利用者のアセスメントから生活課題を明らかにして、介護計画を作成、実施、評価ができ、それを他の介護職に指導できる能力を身につける
- ③ 介護計画の作成・実施において、多職種等と協働して支援する能力を身につける
- ④ 介護職員のリーダーとして、チームで介護業務を遂行していくことができる能力を身につける
- ⑤ 社会福祉施設・医療機関等の運営管理、サービスの維持や開発に関わることができる能力を身につける

#### 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

介護福祉マネジメント学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、実習、演習を組み合わせ、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な人間性を尊重し、主体的に関わる能力を育成するために基礎となる知識と豊かな人格を涵養することを重視した科目を基礎教育科目に配置する
- ② 包括的・重点的支援に必要な専門職の知識を修得させるため、「社会福祉の基礎」及び「経営の

基礎」に関する科目を専門基礎教育科目に配置する

- ③ 専門職のための技能を修得するための専門教育科目を配置する
- ④ 主体的に学べるケーススタディ、問題解決型学習などのアクティブ・ラーニングを用いて、実践力を育てる
- ⑤ 学習成果の評価は、学力3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を原則とし、5段階の評価で示す

### 3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

介護福祉マネジメント学科は建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求める。

- ① 介護福祉に関わる専門的知識を学べる基礎学力を有する人
- ② 差別や偏見をなくし、地域共生社会の実現のために貢献したいと思う人
- ③ 自立困難な人や生活のしづらさを抱えている人の人生を豊かにできる人
- ④ 社会福祉施設、医療機関等の組織の経営、運営管理について論理立てて考える力がある人
- ⑤ 新しいソーシャルビジネスやサービスを開発・企画することを論理立てて考える力がある人

## (7) 総合福祉学部ソーシャルワーク学科

### 1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

ソーシャルワーク学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人間を尊重する態度と高い倫理観を養い、人間を統合的な存在として理解する能力を身につける
- ② 保健・医療・福祉・介護・就労・教育等に関わる専門的知識や技術に関する能力を身につける
- ③ 利用者主体の生活支援として、ソーシャルワークの展開過程を実施できる能力を身につける
- ④ 利用者やその家族等の生活課題をアセスメントし、支援計画を作成・実施（個別支援・集団支援）する能力を身につける
- ⑤ 地域の生活課題をアセスメントし、支援計画を作成・実施（地域支援）する能力を身につける
- ⑥ 個別支援・集団支援から地域支援へ、地域支援から個別支援・集団支援への連続した支援ができる能力を身につける

### 2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

ソーシャルワーク学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、実習、演習を組み合わせ、科目に適した形態の授業を編成する

- ① 人権や多様な人間性を尊重し、主体的に関わる能力を育成するために、基礎となる知識と豊かな人格を涵養することを重視した科目を基礎教育科目に配置する
- ② 包括的な支援に必要な専門職かつチームの一員として、社会福祉と経営の基礎に関する科目を専門基礎教育科目に配置する
- ③ 福祉サービスを必要とする人の支援を可能とするため、ソーシャルワーク及び経営に関する科目を専門教育科目に配置する
- ④ ケーススタディ（CS）や問題解決型学習（PBL）を通して、アクティブ・ラーニングによる問題解決プログラムに関する科目を配置する
- ⑤ 学習成果の評価は、学力3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を原則とし、5段階の評価で示す



### 3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

ソーシャルワーク学科は建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を实践する意欲ある人材を求める。

- ① 保健・医療・福祉に関わる専門的知識を学べる基礎学力を有する人
- ② 差別や偏見をなくし、地域共生社会の実現のために貢献したいと思う人
- ③ 自立困難な人や生活のしづらさを抱えている人の人生を豊かにできる人
- ④ 社会福祉施設や医療機関等の支援システムの運営管理に関心のある人
- ⑤ 本人や地域の課題解決について考える力がある人

### 3 学校法人の沿革

- 平成元年 4月 社会福祉法人札幌栄寿会〔現：社会福祉法人ノテ福祉会〕が日本福祉学院（厚生省指定介護福祉士養成施設）を設置 総合福祉科を開設（2年課程）入学定員50人
- 平成 2年 4月 日本福祉学院を専門学校日本福祉学院に名称変更（専修学校認可）
- 平成 5年 3月 学校法人つしま記念学園〔現：学校法人日本医療大学〕設立（社会福祉法人札幌栄寿会から分離独立）
- 平成 6年 4月 専門学校日本福祉学院 社会福祉士一般通信課程を開設 入学定員300人
- 平成 7年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院を設置  
理学療法学科を開設（4年課程）入学定員40人  
作業療法学科を開設（4年課程）入学定員40人
- 平成 8年 4月 専門学校日本福祉看護学院を設置  
看護学科を開設（4年課程）入学定員50人
- 平成12年 4月 専門学校日本福祉看護学院  
人間総合科学大学人間科学部人間科学科（通信課程）の併修開始
- 平成15年 4月 専門学校日本福祉学院  
精神保健福祉士短期通信課程を開設 入学定員200人
- 平成16年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院  
診療放射線学科を開設（4年課程）入学定員50人
- 平成18年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院  
言語聴覚学科を開設（4年課程） 入学定員40人
- 平成21年 4月 専門学校日本福祉学院  
精神保健福祉士一般通信課程を開設 入学定員100人
- 平成21年 4月 専門学校日本福祉看護学院の校名を専門学校日本福祉看護・診療放射線学院に変更し、看護学科及び診療放射線学科の2学科を開設
- 平成24年 4月 専門学校日本福祉学院  
社会福祉士短期通信課程を開設 入学定員100人
- 平成25年10月 法人名を「学校法人つしま記念学園」から「学校法人日本医療大学」に変更
- 平成26年 4月 日本医療大学を開学 保健医療学部看護学科を開設 入学定員80人
- 平成26年 4月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院  
看護学科（入学定員50人）の学生募集停止
- 平成26年 4月 専門学校日本福祉学院  
社会福祉士学科（入学定員40人）の学生募集停止  
精神保健福祉士一般通信科（入学定員100人）の学生募集停止

- 平成27年 4月 日本医療大学保健医療学部にリハビリテーション学科を開設  
入学定員80人（理学療法学専攻40人、作業療法学専攻40人）
- 平成27年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院  
理学療法学科（入学定員40人）、作業療法学科（同40人）、言語聴覚学科（同40人）の学生募集停止
- 平成28年 4月 日本医療大学保健医療学部に診療放射線学科を開設 入学定員50人
- 平成28年 4月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院  
診療放射線学科（入学定員50人）の学生募集停止
- 平成28年 4月 専門学校日本福祉学院  
介護福祉学科（入学定員50人）の学生募集停止
- 平成28年10月 学校法人日本医療大学生涯学習センターを設置  
研修事業部及び通信教育事業課（社会福祉士一般通信科、社会福祉士短期通信科、精神保健福祉士短期通信科）を開設
- 平成29年 3月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院 看護学科を閉科
- 平成29年 3月 専門学校日本福祉学院 介護福祉学科を休科
- 平成30年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院の廃止
- 平成30年 7月 日本医療大学保健医療学部看護学科の収容定員増（320人→400人）の認可（変更時期：平成31年4月）
- 平成30年 8月 日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科の収容定員増（320人→480人）の認可（変更時期：平成31年4月）
- 平成30年10月 専門学校日本福祉学院 日本語学科を開設（収容定員100人）
- 平成31年 3月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院を廃止
- 令和 2年 3月 専門学校日本福祉学院 日本語学科の学生募集停止  
専門学校日本福祉学院を廃止
- 令和 3年 4月 日本医療大学保健医療学部臨床検査学科を開設  
日本医療大学保健医療学部看護学科の入学定員増（100→150）  
日本医療大学保健医療学部診療放射線学科の入学定員増（50人→100人）
- 令和 3年 8月 日本医療大学保健医療学部臨床工学科並びに総合福祉学部介護福祉マネジメント学科及びソーシャルワーク学科の設置認可（変更時期：令和4年4月）
- 令和 4年 4月 日本医療大学保健医療学部臨床工学科を開設  
日本医療大学総合福祉学部介護福祉マネジメント学科を開設  
日本医療大学総合福祉学部ソーシャルワーク学科を開設
- 令和 4年 8月 日本医療大学総合福祉学部通信教育部ソーシャルワーク学科の設置認可（変更時期：令和5年4月）
- 令和 4年10月 日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻の入学定員増（80人→100人）の認可（変更時期：令和5年4月）

#### 4 設置する学校等

(令和4年度)

名称 (所在地)	開設年度	学部・学科 (入学定員)	備考
日本医療大学 (月寒本キャンパス：札幌市豊平区月寒東3条11丁目1番50号) (真栄キャンパス：札幌市清田区真栄434番地1) (恵み野キャンパス：恵庭市恵み野西6丁目17番3号)	平成26年度	保健医療学部看護学科 (150)	
	平成27年度	保健医療学部リハビリテーション学科 (120)	理学療法学専攻(80) 作業療法学専攻(40)
	平成28年度	保健医療学部診療放射線学科 (100)	
	令和3年度	保健医療学部臨床検査学科 (60)	
	令和4年度	保健医療学部臨床工学科 (60)	
	令和4年度	総合福祉学部介護福祉マネジメント学科 (40)	
	令和4年度	総合福祉学部ソーシャルワーク学科 (80)	

#### 5 学生数の状況

##### (1) 日本医療大学 保健医療学部

(令和4年5月1日現在)

学部・学科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	学生数 (人)				
			1年次	2年次	3年次	4年次	計
看護学科	150	500	159	166	107	104	536
リハビリテーション学科	120	480	126	158	89	64	437
理学療法学専攻	80	320	94	100	72	44	310
作業療法学専攻	40	160	32	58	17	20	127
診療放射線学科	100	300	128	108	69	56	361
臨床検査学科	60	120	71	67	-	-	138
臨床工学科	60	60	36	-	-	-	36
計	490	1,460	520	499	265	224	1,508

##### (2) 日本医療大学 総合福祉学部

(令和4年5月1日現在)

学部・学科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	学生数 (人)				
			1年次	2年次	3年次	4年次	計
介護福祉マネジメント学科	40	40	8	-	-	-	8
ソーシャルワーク学科	80	80	5	-	-	-	5
計	120	120	13	-	-	-	13

## 6 卒業生数一覧

(令和5年3月31日現在)

学校・学部 (開設年度)学科	修業年限	卒業生 (人)
日本医療大学 保健医療学部		計 918
(H26～ ) 看護学科	4年	494
(H27～ ) リハビリテーション学科 理学療法学専攻	4年	171
(H27～ ) リハビリテーション学科 作業療法学専攻	4年	81
(H28～ ) 診療放射線学科	4年	172

## 7 理事及び監事 (定数：理事8人・監事2人)

[任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで]

(令和5年3月31日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	選任区分	摘要
理事長	対馬 徳昭	常勤	7-1-3	重任 当初就任：H5.3
副理事長	対馬 輝美	常勤	7-1-3	重任 当初就任：H5.3
常務理事	青手木 良光	常勤	7-1-2	重任 当初就任：R元.9
理事	島本 和明	常勤	7-1-3	重任 当初就任：R2.9
理事	太田 誠	常勤	7-1-1	重任 当初就任：R2.4
理事	片桐 裕一	常勤	7-1-2	重任 当初就任：R2.9
理事	佐藤 良雄	非常勤	7-1-3	重任 当初就任：H12.4
理事	山田 良一	非常勤	7-1-3	重任 当初就任：R2.4
監事	田澤 泰明	非常勤	9-1	重任 当初就任：H15.5
監事	佐藤 芳彰	非常勤	9-1	重任 当初就任：H5.3

※選任区分：理事「7-1-1」学長(1人)

※選任区分：理事「7-1-2」評議員のうち評議員会において選任(2人)

※選任区分：理事「7-1-3」学識経験者のうちから理事会において選任(5人)

※選任区分：監事「9-1」理事会で選出し評議員会の同意を得て理事長が選任(2人)

## 8 評議員 (定数：17人)

[任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで]

(令和5年3月31日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	選任区分	摘要
評議員	対馬 徳昭	常勤	27-1-3	重任 理事兼務
評議員	対馬 輝美	常勤	27-1-3	重任 理事兼務
評議員	島本 和明	常勤	27-1-3	重任 理事兼務
評議員	太田 誠	常勤	27-1-1	重任 理事兼務
評議員	青手木 良光	常勤	27-1-1	重任 理事兼務

評議員	片桐裕一	常勤	27-1-1	重任 理事兼務
評議員	佐藤良雄	非常勤	27-1-3	重任 理事兼務
評議員	山田良一	非常勤	27-1-3	重任 理事兼務
評議員	平井淳一	非常勤	27-1-3	重任
評議員	福田耕一	非常勤	27-1-3	重任
評議員	前川二郎	非常勤	27-1-3	重任
評議員	上田美千子	非常勤	27-1-3	重任
評議員	関下秀明	非常勤	27-1-3	重任
評議員	荒木めぐみ	非常勤	27-1-2	重任
評議員	太田陽子	非常勤	27-1-3	重任
評議員	近藤政道	非常勤	27-1-3	重任
評議員	山川広行	非常勤	27-1-3	重任

※選任区分：「27-1-1」法人職員のうち理事会で推薦し、評議員会において選任（3人）

※選任区分：「27-1-2」この法人の設立する学校の卒業生で理事会において選任（1人以上3人以内）

※選任区分：「27-1-3」学識経験者のうちから理事会において選任（7人以上13人以内）

## 9 執行役員

[任期：令和4年4月1日から令和5年3月31日まで]

(令和5年3月31日現在)

氏名	役職	摘要
対馬徳昭	理事長	重任
対馬輝美	副理事長	重任
青手木良光	常務理事・日本医療大学事務局長	重任
島本和明	理事・日本医療大学総長	重任
太田誠	理事・日本医療大学学長	重任
片桐裕一	理事・日本医療大学事務局総務グループ部長	重任
本庄勝巳	日本医療大学事務局学務グループ部長	重任

## 10 教職員数

### (1) 法人全体

(令和4年5月1日現在)

区分	日本医療大学	法人	合計(人)
専任教員	122	0	122
専任職員	65	2	67
計	187	2	189

## (2) 日本医療大学（再掲）

（令和4年5月1日現在）

専任教員	教授	准教授	講師	助教	助手	計(人)
	47	18	32	21	4	122
専任職員	事務	技術技能	医療	教務	その他	計(人)
	63	1	1	0	0	65

## 11 校地・校舎の状況

（令和5年3月31日現在）

区分	所在地	内 容	摘 要
校 地	札幌市豊平区月寒東3条11丁目1番50号	面 積 35,418.28 m <sup>2</sup>	日本医療大学校地(賃借)
校 地	札幌市清田区真栄 412番8、415番9、416番6・7、434番5、434番9・10・11・12・13他	面 積 30,735.08 m <sup>2</sup>	日本医療大学校地 9790.08 m <sup>2</sup> (運動場、賃借含む)
校 地	恵庭市恵み野西6丁目17番1・3・4	面 積 8,886.00 m <sup>2</sup>	日本医療大学校地
校 舎 1 棟	札幌市豊平区月寒東3条11丁目1番50号	RC造4階建 延べ面積 32,273.46 m <sup>2</sup>	日本医療大学校舎(賃借)
校 舎 4 棟	札幌市清田区真栄434番地1	①1号棟 RC造5階建 延べ面積 3,969.13 m <sup>2</sup> ②2号棟 RC造4階建 延べ面積 5,411.28 m <sup>2</sup> ③研究棟 RC造5階建 延べ面積 1,425.00 m <sup>2</sup> ④別棟 木造合金メッキ鋼板2階 延べ面積 445.95 m <sup>2</sup>	①②③④：日本医療大学校舎
校 舎 2 棟	恵庭市恵み野西6丁目17番3号	①リハ1号館 RC造4階建 延べ面積 4,900.61 m <sup>2</sup> ②リハ2号館 RC造3階建 延べ面積 1,664.04 m <sup>2</sup>	①②：日本医療大学校舎

## [II] 令和4年度事業概要

### 1 日本医療大学

- (1) 令和6年4月に大学院保健医療学研究科を開設するため、令和5年3月に文部科学省に設置認可申請を行いました。

#### －大学院保健医療学研究科保健医療学専攻修士課程（入学定員6人、収容定員12人）－

大学院保健医療学研究科は、令和6年4月の開学に向けて、保健医療の分野における学術の理論及び応用を教授研究し、臨床の実践に求められる幅広い知識と高度な専門知識・技術を有する人材を育成することにより、社会の発展と地域社会の保健医療水準の向上に寄与することができる人材の育成を目的としております。

そのうえで、科学的根拠に基づいた医療及び生活を支援する実践力、研究を通して培った科学的・論理的思考を活かし、新たな方向性を創造する研究力、多職種連携能力、さらには後進を育成する高度専門職業人の養成を目標としております。

・**高齢者療養支援領域**では、看護学とリハビリテーション学の2分野で、それぞれに専門性の高い臨床研究遂行能力を有し、かつ現場における深い相互理解に基づいた多職種協働でのチーム医療を実現できる保健医療の実践的な現場リーダーを育成します。

・**診断技術領域**では、臨床診断に関連する診療放射線学、臨床検査学の2分野で、相互の最新知識を共有し、相互に理解を深め、特に共に従事できるMRI検査と超音波検査での理解を強め、臨床診断の現場での連携、チーム医療を実現できる保健医療の実践的な現場リーダーを育成します。

本学としては、今後とも幅広い地域で保健医療分野に貢献できる人材育成の取り組みに積極的に推進してまいります。

- (2) 令和5年度入学試験結果

令和5年度入学試験は、以下のとおりリハビリテーション学科理学療法学専攻の定員増があり、入学定員が610人から630人となった。入学者確保は全学科合わせて502人という結果であった（充足率79.7%）。

- ・保健医療学部 リハビリテーション学科理学療法学専攻（定員80→100人）

#### 1) 保健医療学部看護学科

（令和5年3月31日現在）

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	30	68	68	59	59	196.7%
総合型選抜（後期）		2	2	2	2	-
学校推薦型選抜指定校	15	33	33	33	33	220.0%
学校推薦型選抜公募（前期）	40	23	22	21	21	52.5%
学校推薦型選抜公募（後期）	8	10	10	9	9	112.5%
一般選抜（前期）	40	146	135	67	23	57.5%
一般選抜（後期）	6	8	7	5	3	50.0%
共通テスト利用選抜（前期）	7	115	115	52	3	42.9%
共通テスト利用選抜（中期）	2	5	5	4	1	50.0%
共通テスト利用選抜（後期）	2	4	4	0	0	0.0%
合 計	150	414	401	252	154	102.7%

2) 保健医療学部リハビリテーション学科

① 理学療法専攻

(令和5年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜(前期)	35	48	46	44	44	125.7%
総合型選抜(後期)		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	18	38	38	38	38	211.1%
学校推薦型選抜公募(前期)	15	7	7	6	6	40.0%
学校推薦型選抜公募(後期)	3	2	2	2	2	66.7%
一般選抜(前期)	15	36	34	25	14	93.3%
一般選抜(後期)	4	1	1	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜(前期)	6	59	59	36	3	50.0%
共通テスト利用選抜(中期)	2	2	2	2	2	100.0%
共通テスト利用選抜(後期)	2	0	0	0	0	0.0%
合計	100	193	189	153	109	109.0%

② 作業療法専攻

(令和5年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜(前期)	13	10	10	8	8	61.5%
総合型選抜(後期)		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	7	12	12	12	12	171.4%
学校推薦型選抜公募(前期)	4	0	0	0	0	0.0%
学校推薦型選抜公募(後期)	2	0	0	0	0	0.0%
一般選抜(前期)	5	9	9	9	4	80.0%
一般選抜(後期)	2	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜(前期)	3	14	14	14	1	33.3%
共通テスト利用選抜(中期)	2	1	1	1	0	0.0%
共通テスト利用選抜(後期)	2	1	1	1	0	0.0%
合計	40	47	47	45	25	62.5%

3) 保健医療学部診療放射線学科

(令和5年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜(前期)	15	43	41	36	35	233.3%
総合型選抜(後期)		2	1	1	1	-
学校推薦型選抜指定校	13	23	23	23	23	176.9%
学校推薦型選抜公募(前期)	25	15	15	14	14	56.0%
学校推薦型選抜公募(後期)	7	3	3	1	1	14.3%
一般選抜(前期)	25	73	67	37	20	80.0%
一般選抜(後期)	6	6	5	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜(前期)	5	86	85	40	6	120.0%
共通テスト利用選抜(中期)	2	6	6	4	3	150.0%
共通テスト利用選抜(後期)	2	3	3	1	0	0.0%



合 計	100	260	249	157	103	103.0%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	--------

4) 保健医療学部臨床検査学科

(令和5年3月31日現在)

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	10	24	23	19	19	190.0%
総合型選抜（後期）		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	8	14	14	14	14	175.0%
学校推薦型選抜公募（前期）	10	4	4	4	4	40.0%
学校推薦型選抜公募（後期）	5	3	3	1	1	20.0%
一般選抜（前期）	15	45	45	30	16	106.7%
一般選抜（後期）	4	5	4	3	3	75.0%
共通テスト利用選抜（前期）	4	50	50	23	2	50.0%
共通テスト利用選抜（中期）	2	4	4	3	2	100.0%
共通テスト利用選抜（後期）	2	1	1	1	1	50.0%
合 計	60	150	148	98	62	103.3%

5) 保健医療学部臨床工学科

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	10	9	9	9	9	90.0%
総合型選抜（後期）		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	8	6	6	6	6	75.0%
学校推薦型選抜公募（前期）	10	1	1	1	1	10.0%
学校推薦型選抜公募（後期）	5	1	1	1	1	20.0%
一般選抜（前期）	15	15	15	14	14	93.3%
一般選抜（後期）	4	2	2	2	2	50.0%
共通テスト利用選抜（前期）	4	6	6	4	3	75.0%
共通テスト利用選抜（中期）	2	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜（後期）	2	0	0	0	0	0.0%
合 計	60	40	40	37	36	60.0%

【保健医療学部 計】

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	113	202	197	175	174	154.0%
総合型選抜（後期）		4	3	3	3	-
学校推薦型選抜指定校	69	126	126	126	126	182.6%
学校推薦型選抜公募（前期）	104	50	49	46	46	44.2%
学校推薦型選抜公募（後期）	30	19	19	14	14	46.7%
一般選抜（前期）	115	315	296	173	91	79.1%
一般選抜（後期）	26	22	19	10	8	30.8%
共通テスト利用選抜（前期）	29	330	329	169	18	62.1%

共通テスト利用選抜（中期）	12	18	18	14	8	66.7%
共通テスト利用選抜（後期）	12	9	9	3	1	8.3%
合 計	510	1,095	1,065	733	489	95.9%

6) 総合福祉学部介護福祉マネジメント学科

（令和 5 年 3 月 31 日現在）

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	13	1	1	1	1	7.7%
総合型選抜（後期）		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	7	2	2	2	2	28.6%
学校推薦型選抜公募（前期）	4	0	0	0	0	0.0%
学校推薦型選抜公募（後期）	2	0	0	0	0	0.0%
一般選抜（前期）	5	0	0	0	0	0.0%
一般選抜（後期）	2	1	1	1	1	50.0%
共通テスト利用選抜（前期）	3	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜（中期）	2	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜（後期）	2	0	0	0	0	0.0%
合 計	40	4	4	4	4	10.0%

7) 総合福祉学部ソーシャルワーク学科

（令和 5 年 3 月 31 日現在）

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	25	1	1	1	1	4.0%
総合型選抜（後期）		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	16	6	6	6	6	37.5%
学校推薦型選抜公募（前期）	10	0	0	0	0	0.0%
学校推薦型選抜公募（後期）	5	0	0	0	0	0.0%
一般選抜（前期）	10	5	4	4	2	20.0%
一般選抜（後期）	4	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜（前期）	6	6	6	6	0	0.0%
共通テスト利用選抜（中期）	2	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜（後期）	2	0	0	0	0	0.0%
合 計	80	18	17	17	9	11.3%

【総合福祉学部 計】

（令和 5 年 3 月 31 日現在）

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
総合型選抜（前期）	38	2	2	2	2	5.3%
総合型選抜（後期）		0	0	0	0	-
学校推薦型選抜指定校	15	8	8	8	8	53.3%
学校推薦型選抜公募（前期）	21	0	0	0	0	0.0%
学校推薦型選抜公募（後期）	8	0	0	0	0	0.0%
一般選抜（前期）	15	5	4	4	2	13.3%
一般選抜（後期）	6	1	1	1	1	16.7%

共通テスト利用選抜（前期）	9	6	6	6	0	0.0%
共通テスト利用選抜（中期）	4	0	0	0	0	0.0%
共通テスト利用選抜（後期）	4	0	0	0	0	0.0%
合 計	120	22	21	21	13	10.8%

8) 通信教育部総合福祉学部ソーシャルワーク学科 (令和5年3月31日現在)

入 試 区 分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
一般選抜	15	2	2	2	2	13.3%
所属長推薦型選抜	50	1	1	1	1	100.0%
学校推薦型選抜		50	50	50	49	
総合型選抜（自己推薦）	35	18	18	18	16	45.7%
合 計	100	71	71	71	68	68.0%

(3) 令和4年度国家試験の合格者の状況 (令和5年3月31日現在)

学科・専攻	取得資格	新 卒		
		受験者	合格者	合格率%
看護学科	看護師	101	93	92.1%
リハビリテーション学科理学療法学専攻	理学療法士	41	38	92.7%
リハビリテーション学科作業療法学専攻	作業療法士	17	15	88.2%
診療放射線学科	診療放射線技師	44	41	93.2%

(4) 就職・進学状況

1) 保健医療学部看護学科 (令和5年5月1日現在)

学科	内 訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
看護学科	就職	5,838	88	79	9	88
	進学	-	5	4	1	5
合 計		5,838	93	83	10	93

2) 保健医療学部リハビリテーション学科

① 理学療法学専攻 (令和5年5月1日現在)

専攻	内 訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
理学療法学専攻	就職	1,903	38	34	4	38
	進学	-	0	0	0	0
合 計		1,903	38	34	4	38

② 作業療法学専攻 (令和5年5月1日現在)

専攻	内 訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
作業療法学専攻	就職	1,798	16	15	1	16

	進学	-	0	0	0	0
合計		1,798	16	15	1	16

3) 保健医療学部診療放射線学科

(令和5年5月1日現在)

学科	内訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
診療放射線学科	就職	476	40	33	5	38
	進学	-	2	0	2	2
合計		476	42	33	7	40

2 会議開催状況

(1) 理事会及び評議員会の開催状況

開催会議	開催日時	出席者(書面表決)／定数	
		理事	監事
理事会	令和4年4月1日(金) 12:00~12:15	8(0)/8	2/2
評議員会	令和4年5月31日(火) 11:00~11:30	15(0)/17	2/2
理事会	令和4年5月31日(火) 11:30~12:00	8(0)/8	2/2
評議員会	令和4年5月31日(火) 12:00~12:15	15(0)/17	2/2
評議員会	令和4年9月28日(水) 11:00~11:30	15(0)/17	1/2
理事会	令和4年9月28日(水) 11:35~12:05	8(0)/8	1/2
評議員会	令和4年12月22日(木) 11:00~11:30	14(0)/17	2/2
理事会	令和4年12月22日(木) 11:35~12:05	7(0)/8	2/2
評議員会	令和5年3月1日(水) 11:00~12:05	17(0)/17	2/2
理事会	令和5年3月1日(水) 12:10~13:15	8(0)/8	2/2
評議員会	令和5年3月27日(月) 10:55~11:45	16(0)/17	2/2
理事会	令和5年3月27日(月) 11:50~12:25	8(0)/8	2/2

(2) 執行役員会の開催状況

開催回数	開催日時	出席者
第172回	令和4年04月07日(木) 10:00~11:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第173回	令和4年04月26日(火) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第174回	令和4年05月11日(水) 11:00~12:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第175回	令和4年05月24日(火) 13:00~14:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第176回	令和4年06月10日(金) 11:00~12:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第177回	令和4年06月22日(水) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第178回	令和4年06月30日(木) 13:00~14:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、学生募集戦略本部長
第179回	令和4年07月28日(木) 10:00~11:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第180回	令和4年08月09日(火) 11:00~12:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第181回	令和4年09月14日(水) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第182回	令和4年09月21日(水) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長

第 183 回	令和 4 年 10 月 26 日 (水) 14:00~15:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第 184 回	令和 4 年 11 月 08 日 (火) 13:00~14:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第 185 回	令和 4 年 11 月 22 日 (火) 10:00~11:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第 186 回	令和 4 年 12 月 20 日 (火) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、事務局長付担当部長
第 187 回	令和 5 年 01 月 12 日 (木) 10:00~11:00	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、総務グループ長
第 188 回	令和 5 年 01 月 25 日 (水) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、総務グループ長
第 189 回	令和 5 年 02 月 07 日 (水) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、総務グループ長
第 190 回	令和 5 年 02 月 21 日 (火) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、総務グループ長
第 191 回	令和 5 年 03 月 07 日 (火) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、総務グループ長
第 192 回	令和 5 年 03 月 17 日 (金) 13:30~14:30	理事長、副理事長、常務理事 <sup>※1</sup> 、総長、学長、総務グループ長

※1 常務理事は事務局長を兼務

### 3 規程等の制定及び改正

管理運営体制の整備及び強化を目的に規程等を制定及び改正した。

No.	規程名称	理事会承認	施行日	改正等概要
学校法人規程				
1	就業規則	R4. 5. 31	R4. 4. 1	年次有給休暇制度の運用変更による改定
		R4. 9. 28	R4. 10. 1	有給休暇のルールの特化に係る改訂
		R4. 12. 22	R5. 1. 1	関連当事者取引調査に係る改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
2	契約職員就業規則	R4. 5. 31	R4. 4. 1	年次有給休暇制度の運用変更による改定
		R4. 9. 28	R4. 10. 1	有給休暇のルールの特化に係る改訂
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
3	賞罰規程	R4. 5. 31	R5. 4. 1	永年勤続表彰制度の見直しによる改定
4	職務権限規程	R4. 5. 31	R4. 6. 1	別表の添付による改定
		R4. 12. 22	R5. 1. 1	事務組織の改編による改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
5	育児休業規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	多様な働き方の推進を図るための改定
6	介護休業規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	多様な働き方の推進を図るための改定
7	経理規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	効率的な執行実現のための運用改定
8	職員定年規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
9	給与規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
		R4. 12. 22	R5. 4. 1	単身赴任手当新設に伴う改定
		R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編・時間外勤務手当支給に係る改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
10	在宅勤務規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
11	賞罰規程	R4. 9. 28	R5. 4. 1	永年勤続表彰制度の見直しによる改定

12	年俸制適用職員給与規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
		R4. 12. 22	R5. 4. 1	時間外勤務手当支給に係る改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
13	特任教員給与規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
14	慶弔見舞金規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
15	客員教授規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	軽微な文言変更・修正による改定
16	組織規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	事務組織の改変による改定
		R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
17	事務組織規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	事務組織の改変による改定
		R4. 12. 22	R5. 1. 1	事務組織の改編による改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	事務組織の改編に係る改定
18	総長選任規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
19	副学長選任規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
20	役員報酬規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
21	規程管理規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
22	安全衛生管理規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
23	学校連絡会議要綱	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
24	旅費規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
25	経理規程取扱細則	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
26	授業料等取扱規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編・在籍料新設による改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	授業料取扱いの明確化に係る改定
27	個人番号及び特定個人情報取扱規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
28	寄附行為	R5. 3. 27	文科大臣認可の日	理事会及び評議員会を招集する通知手段に係る改定
29	執行役員会規程	R5. 3. 27	R5. 4. 1	事務組織の改編に係る改定
30	在宅勤務規程	R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
31	旅費規程	R5. 3. 27	R5. 4. 1	労働基準法の改正及び本学の各種制度・運用方法変更に伴う改定
32	ファミリーサポート制度規程	R5. 3. 27	R5. 4. 1	授業料取扱いの明確化に係る改定
大学規程				
1	認知症研究所規程	R4. 5. 31	R4. 6. 1	より効果的な研究を推進するための改定
2	通信教育部運用規程	R4. 9. 28	R5. 4. 1	通信教育部の組織及び運営について新設
3	留学生別科規程	R4. 9. 28	R4. 10. 1	目的・位置付けを明確にするための改定
		R5. 3. 27	R5. 4. 1	事務組織の改編による改定
4	学則	R5. 3. 1	R5. 4. 1	通信教育部開設による改定
5	教授会規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	リハビリテーション学科の収容定員増による改定
6	通信教育課程に関する規程	R5. 3. 1	R5. 4. 1	通信教育課程について新設

#### 4 寄付金

本法人が設置する大学の教育研究活動に要する経常的経費等に充てることを目的に、一般財団法人つしま医療福祉研究財団、株式会社サントラストネットワーク、島本和明様他より計3,480,000円の寄付金を受贈しました。

5 主な施設、設備等の取得または処分計画及びその進捗状況

該当事項なし

6 その他

(1) 令和4年度に締結した主な契約

該当事項なし

(2) 収益事業の状況

① 寄附行為上の収益事業

項目	収益事業1	収益事業2
事業種類	介護及び福祉職員教育・学習支援事業	不動産賃貸業
寄附行為記載の種類	第5条第1項	第5条第2項
事業内容	各種の研修等の開講	老人福祉施設用敷地の賃貸
事業所在地	札幌市豊平区月寒東3条11丁目1番50号	札幌市清田区真栄434番地1
事業開始年月	平成18年4月	平成22年8月
事業用に供する不動産	—	本法人所有地1,393㎡

② 法人税法上の収益事業

該当事項なし

(3) 係争事件の有無とその経過

該当事項なし

(4) 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

該当事項なし